

## 稟告

智識の社會化は現代文明諸國の最も重大なる問題であり急務である。

現下の日本をして黎明の日光を浴びて踴躍して居ると爲す病膏肓的な樂天主義者を除いては上は總理大臣より下は市井の一勞働者に至る迄現狀を目して憂慮せぬ者は無い。二千五百八十二年の長日月、鎖國封建的思想に因はれ固定硬化せる我國民も今や澎湃として世界を震盪しつつある一大道德的精神力の大潮流の渦中に投せらるゝを餘義無くせられ國際的民族的階級的闘争をして層一層熾烈なる形態を取らしめ識者を懸望せしめ、大多數の國民をして亡羊の歎を發せしめて居る。

時代人は如何に其時代思想に對して無關心たらんと欲してもそれは不可能である。若し強いて無關心たらんと欲すれば個人的に社會的に人後に落ち世界に廢崩せねばならぬ、現代の日本は一時に科學的生活精神を樹立せる民衆に依つて生産的方面分配的方面の最も合理的なる解決をすべく運命づけられて居る。

然るに知識の社會化は其實際的方面に於て容易ならぬ障害が伴ふて居る。合理的なる社會改造は現社會組織の矛盾に依つて最も不利益の立場にある勞働階級に求めねばならぬ、従つて勞働階級の知識的向上に依つてのみ穩健妥當なる社會改造が行はれることは自明の事である、然るに現時の勞働者は物質的窮乏に迫害せられて其の渴盡的な知識慾を充足せしむる爲めの高價なる書籍に接する事が出来ぬ、今古の幾多優秀なる科學者の苦心に依つて達成せる知識の社會化が完全に行はれたならば、これのみにて現文明諸國の普遍的困苦たる社會問題は渾球上より消失するであらう、本會は曩に江湖に卒先して民衆の爲めに無料圖書館を開設し、書庫の開放を行ひ他方勞働運動、社會運動の犠牲的下獄者に良書を貸與して逆境の善用を乞ひ、名士を招聘して無料講演を頼し以て科學的知識の社會化に全力を注ぎ日本勞働者諸氏をして世界文化の先導者たらしむ可く努力して居る。事業の擴張に従ひ書籍の不足設備の不完全は熱心なる勞働者の要求を充す事が出来ず眞に遺憾に堪へぬ、是れ世の識者